

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適用 措置	感染症(PID)	出典	概要
												異型クロイツ フェルト・ヤコ ブ病	ABC newsletter 2007年5月4日	イスラエルで血液事業を行っているMagen David Adom は、変異型クロイツフェルト・ヤコブ病(vCJD)に関する供 血延期基準を改定し、1980年以降にフランス居住歴があ る人の供血を可能とした。1980年から10年間のうちにイギ リス、アイルランド、ポルトガルに居住歴のある人は、引き 続き供血禁止となる。また、輸血を受けた人、B型肝炎や C型肝炎患者と一緒に住んでいた人、入れ墨を入れた 人、内臓臓器移植を受けた人、未検査の動物に噛まれた人 の供血延期期間を短縮した。
												異型クロイツ フェルト・ヤコ ブ病	Proc Natl Acad Sci 2007; 104: 10998- 11001	アミロイドを含有するフォアグラにアミロイド促進因子 (AEF)活性があるかを調べた。市販のフォアグラから抽出 したアミロイドA蛋白含有フィブリルを、二次性アミロイドー シスを起こすトランスジェニックマウス9匹に静脈内投与し たところ全例で、また経口投与した場合は8匹中5匹でアミ ロイドの組織沈着が見られた。一方、対照群では全く組織 沈着は見られなかった。加熱によりフォアグラのAEF活性 は弱まったが、消失しなかった。アミロイドーシスは伝播 性で、プリオン関連疾患の感染性と類似する可能性がある 。
												異型クロイツ フェルト・ヤコ ブ病	SEAC/Position Statement 2007年6 月13日	英国保健省はSEACに歯科治療処置を介したvCJD伝播 のリスク概算を目的とした初期研究の知見についての助 言を求めた。初期研究では、歯科処置によるvCJD伝播の リスクが予想より高いことが示唆された。ガイダンスは今 年初め歯科治療用器具の使い捨てを勧告した。公衆衛生 上の影響についてのより綿密な考察と、さらなるリスク減 少手段の特定のため、全ての歯科治療のリスクについて 詳細で包括的な評価を早急に行うことも重要である。
												HIV	Lancet 2007; 369: 621-623	2002年の国連レポートや米国国家情報会議は、中国には 約100～200万人のHIV/AIDS患者がおり、感染爆発の危 機が迫っているとしたが、2006年までの生存患者数は65 万人と見積もられた。感染規模の過大な予測から、中国 では様々な問題が生じた。HIV/AIDS対策に多大な予算を 掛けたために、喫煙、結核など他の健康問題への対策が 十分ではなかった。中国でのHIV/AIDS対策はハイリスク 地域を中心に行うべきである。